



その時あなたはどう動く？

Zoomによる
オンライン研修



症状を上手く伝えられない子どもの ケガや病気の初期対応

【内容】

- ◇重症な子どもの見極め方（・救急車を呼ぶ？判断に迷ったら…）
- ◇子どもの主な症状の初期対応（・急な発熱 ・けいれん ・頭をぶつけたとき）
- ◇受診させるときにこれだけは必要な情報！
- ◇虐待を見逃さないために！ 違和感を養うトレーニング



日時 令和6年 1月27日(土) 14:00 ~ 17:00

講師 さかいの たかし
境野 高資 氏（フリーランス 救急医・小児科医
東京医薬看護専門学校 救急救命士科・看護学科 非常勤講師
国士舘大学大学院救急システム研究科 非常勤講師）

対象 神戸市内の社会福祉施設・事業所職員

受講料 3,000円（事前振込払い）
※申込締切後、受講決定通知と共に振込用紙を郵送します。

定員 50名 ※申込多数の場合は抽選

締切 令和6年 1月8日(月)
※締切後のお申し込みについては、お問い合わせください。

申込方法 市民福祉大学ホームページよりお申し込みください。
<https://www.shiminfukushidaigaku.jp>
※お知らせいただいた個人情報は研修にかかる事務以外には一切使用いたしません。



資料 研修前日までにご登録いただいたメールアドレス宛に送付します。
（各自で事前に印刷してご準備ください）

接続テスト Zoomの接続確認テストを実施します。
実施日:令和6年1月22日(月) 10:00~11:00
当日使用するパソコンにZoomアプリをダウンロードのうえご参加ください。
※上記時間帯は入退室自由で、参加は任意参加となります。
※接続テストでは接続確認のみを行い、操作確認等については行いません。

オンラインでの開催にあたって

以下の事項を必ずご確認のうえ、お申し込みください。

■ご準備いただきたいもの

(1)Zoomが使用できる環境

- ① インターネット環境(有線LAN環境下での受講を推奨)※目安:2時間研修で約1.5GBデータ消費
- ② 研修受講に適した環境 (個室や会議室など可能な限り受講生以外の声が入らない環境)

(2)機材

- ① Zoomアプリをインストールしたパソコン

※Zoomアプリは最新バージョンに更新してください

※タブレット可(パソコンでの受講を推奨、参加者1名につき1台端末をご準備ください)

※Zoomアプリは”ミーティング用Zoomクライアント“

(<https://zoom.us/download>)からダウンロードできます

対応のOSは下記のサイトでご確認ください

<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023>

- ② Webカメラ(パソコン内蔵であれば不要)
- ③ イヤフォンもしくはヘッドセット(マイク付きヘッドセットを推奨)
- ④ マイク(パソコン内蔵・Webカメラ内蔵・ヘッドセットがあれば不要)

■留意事項

- (1)研修の録音、録画、撮影、研修で使用する資料や電子ファイルの無断転用は固く禁止します。
- (2)システムのトラブル、切断、画像・音声の乱れ等で受講できない場合がございます。
その場合でも再配信はいたしませんので、予めご了承ください。
- (3)お申し込みされた方のみ研修を受講いただくことができます。
同施設より複数名の受講を希望される場合は、必ず1名ずつお申し込みください。

■当日までの流れ

(1)申込～

- ① 市民福祉大学ホームページより申し込み
- ② 申込締切日以降に受講決定通知と共に振込用紙を郵送しますので、振込締切日までにご入金ください。
- ③ 「研修当日用URL・ID・パスワード」をご登録いただいたメールアドレスにお知らせします。
- ④ 資料につきましてはメールにて送付いたします。事前に印刷のうえ研修時はお手元にご準備ください。

(2)研修約1週間前

接続テストを実施します。(※任意参加)

事務局より、「接続テスト用URL・ID・パスワード」をご登録いただいたメールアドレスにお知らせします。
できる限り当日受講する環境下でテストを実施してください。

(3)当日

開始30分前から開始までに「研修当日用URL・ID、パスワード」よりご参加ください。
事務局が入室を許可するまでしばらくお待ちください。

【お問い合わせ】

社会福祉法人 神戸市社会福祉協議会 市民福祉大学
〒651-0086 神戸市中央区磯上通3-1-32 こうべ市民福祉交流センター内
TEL(078)271-5300
FAX(078)271-5365
E-mail daigaku@with-kobe.or.jp